

東京都立 新宿山吹 高等学校

—「自由」に描く、
自分だけの未来地図—

令和9(2027)年度 学校案内

定時制 普通科 情報科 単位制 無学年制

生徒作品



東京都立新宿山吹高等学校

校長 永浜 裕之

自分でデザインする高校生活

本校は、用意された多くの科目の中から、自分の好きな科目を選択し、深く勉強できる学校です。必ず勉強しなければならない科目もありますが、それ以外は自分の好きな科目を選んで学ぶので、一人一人時間割が違います。また、文化祭（山吹祭）や修学旅行等の行事や、たくさんの部活動もありますが、行事や部活動への参加は自由です。掃除当番もないし、クラスの役員や係もありません。したがって、他の高校と比べて、人間関係をあまり気にすることなく、学校生活が送れる環境があります。言い換えると、「あれこれ」と指示をされることが少なく、自分の意志で行動することが求められる学校、ということになります。

本校には、定時制課程（普通科・情報科）と通信制課程（普通科）があります。どちらも、努力次第で3年間で卒業ができます。

定時制は、朝から夜まで、1部から4部の4つの部に分かれます（4部制）。基本的にどれかの部に属して学習します。

情報科は、全国で27校、東京都では唯一の教科「情報」の専門学科です。令和元年度まで、文部科学省より、スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）の指定を受けていました。今後もこの成果を生かして参ります。

通信制は、基本的に自宅で学習します。課題に沿ってレポートを書き、提出します。土曜日はスクーリングといって、本校に登校して授業を受けます。

定時制・通信制ともに、進学に力を入れており、昨年度も、国公立大学や、早慶上智理科大・GMARCH等の難関私大に現役で定通合わせて50名以上合格しました。

新宿山吹高校は、自立している人にとってはとても居心地がよく、自らの意志で、自分の時間を自由に使うことができます。逆に、今自分が何をすべきかあやふやな人にとっては、何もせずに時間が過ぎていってしまう可能性があります。先生たちは、勉強や進路や生活のことについてアドバイスをしてくれますが、自分から積極的に相談する姿勢が大切です。

「どんな人生を歩むのか、そのために今何をするのか」、自分で考え、自己管理し、高校生活をデザインして「自分らしい学校生活」を送り、将来の大きな夢を実現しましょう。皆さんの出願をお待ちしています。

校章の由来



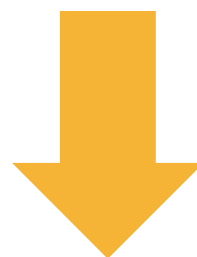
校名の頭文字S・Yから新しい時代に向かって躍進する若者の情熱と情報化社会に立ち向かう行動をイメージしたもの

教育目標

自 己
個性・判断力・創造力

社 会
他者尊重・思いやり

貢 献
目的意識・専門性・職業観



知性・感性・徳性・体力を身に付けた
人間の育成

学校案内 目次

1. 本校の5つの特徴	3 ページ
2. 時間割を作ってみよう！	4 ページ
3. 各部（1～4部）の生活の様子	6 ページ
4. 情報科	8 ページ
5. 生涯学習講座	11 ページ
6. 年間行事と部活動	12 ページ
7. 心のオアシス	13 ページ
8. 卒業生からのmessage	14 ページ
9. 進路状況	15 ページ

1. 本校の5つの特徴

【特徴①】 単位制・無学年制

- ☆ 進路や興味・関心に合わせて科目を選び、自分で時間割を作ります。
 - ☆ 自分のペースで単位を修得していきます。学年が無いため留年もありません。
 - ☆ 修得した単位を積み上げて、要件を満たせば卒業になります。
- ※本校は、都立で最初の単位制高校です。また無学年制は本校だけです。

【特徴②】 普通科 / 情報科

区分	学科	人数	
定時制課程	普通科（1・2・3・4部）	480	720
	情報科（2・4部）	240	

※専門教科「情報」を総合的に学べるのは都立で本校のみです。

【特徴③】 朝から夜までの四部制（時間割の中心となる時間帯が部ごとに異なります）

校時	授業時間	定時制課程（月曜日～金曜日）			
		普通科		情報科	
1・2	8:40 ～10:20	1部			
3・4	10:40 ～12:20		2部	2部	
昼休み					
5・6	13:10 ～14:50				
7・8	15:10 ～16:50		3部		
夕休み					
9・10	17:20 ～19:00				4部
給食					
11・12	19:30 ～21:10				

※土曜日の授業はありません。

※HR担任がいて、HRの時間（週に1回）もありますが、生徒一人一人の時間割は違います。
※部活動は、顧問と部員の時間を調整して活動時間を決め、参加できる時間帯に参加します。

【特徴④】 落ち着いた雰囲気での授業

- ☆ 定時制の特徴をいかした少人数クラス（10～30人前後）で、落ち着いた雰囲気での学習ができます。
- ☆ 生徒や保護者向けアンケートで、約94%以上の方が、本校に入学して「良かった」と答えました。
- ☆ 教科指導には、約85%以上の生徒が「満足している」と答えています。
- ☆ 制服はありません。学校行事への参加も強制はしません。各自が自覚を持って生活しています。

【特徴⑤】 充実の相談体制

HR担任、教科担任、相談室、保健室、進路指導室の担当教員が、生徒のみなさんの学習や部活動、家族や友人との人間関係、自分の将来や進路のことなど、様々な相談に応じます。
そして、相談室には、2人の相談室担当教員が常駐し、生徒の皆さんや保護者の方々からの相談に対応しています。

※その他、社会人の学習要望に応えた「生涯学習講座」を開設しています。
また、地域の社会教育団体やスポーツ団体等への学校施設の開放を行っています。

2. 時間割を作ってみよう！

【Step 1】卒業の要件を確認

以下の（ア）～（ウ）をすべて満たした場合、卒業となります。

（ア）高等学校に3年間以上在籍すること

（イ）74単位以上修得すること

（ウ）必修科目を全て履修すること

※（イ）のうち、情報科の生徒は、専門教科「情報」の科目を25単位以上修得すること

他の高等学校の在籍経験がある場合は、本校の規定に従って、在籍年数と修得単位を認定し、上記（ア）～（ウ）に含めることができます。

【Step 2】開講科目一覧から授業を選択

【令和9年度 第1学年相当入学生の教育課程】（予定）

※一部変更する場合もあります。

	科目	単位		科目	単位		科目	単位		科目	単位
国語	現代の国語	2	数学	数学Ⅰ	4	芸術	音楽Ⅰ	2	情報	情報Ⅰ	2
	言語文化	2		数学Ⅰ<High Level>	4		音楽Ⅱ	2		情報Ⅱ	2
	論理国語	4		数学Ⅱ	4		美術Ⅰ	2	情報（専門）	情報産業と社会	2
	文学国語	4		数学Ⅱ<High Level>	4		美術Ⅱ	2		課題研究	2
	古典探究	4		数学Ⅲ	4		工芸Ⅰ	2		情報の表現と管理	2
	現代文（入試演習）	2		数学A	2		工芸Ⅱ	2		情報テクノロジー	2
	古典（入試演習）	2		数学B	2		書道Ⅰ	2		情報セキュリティ	2
	小論文演習	2		数学C	2		書道Ⅱ	2		情報システムのプログラミング	2
地理歴史	地理総合	2	理科	数学Ⅰ（入試演習）	2	外国語	英語コミュニケーションⅠ<基礎>	4		ネットワークシステム	2
	地理探究	4		数学Ⅱ（入試演習）	2		英語コミュニケーションⅠ<標準>	4		データベース	2
	歴史総合	2		数学発展演習	2		英語コミュニケーションⅡ<基礎>	4		情報デザイン	2
	日本史探究	4		物理基礎	2		英語コミュニケーションⅡ<標準>	4		コンテンツの制作と発信	2
	世界史探究	4		物理	4		英語コミュニケーションⅢ	4		メディアとサービス	2
	日本史演習	4		化学基礎	2		論理・表現Ⅰ	2		情報実習	4
	世界史演習	4		化学	4		論理・表現Ⅱ	2		情報基礎実習	2
公民	公共	2	保健体育	生物基礎	2		論理・表現Ⅲ	2	人間と社会	プログラミング基礎	2
	倫理	2		生物	4		フランス語	2		コンピュータグラフィックス	2
	政治・経済	2		地学基礎	2		総合英語Ⅰ	4	総合的な探究の時間	情報コンテンツ実習	2
				物理演習	2		家庭総合α	2		課題研究（発展）	4
				化学演習	2		家庭総合β	2		人間と社会	1
				生物演習	2		ファッション造形基礎	2		総合探究A	1
				体育1～11	各2	家庭（専門）	フードデザイン	2		総合探究B	2
				保健α	1						
				保健β	1						

【Step 3】自分の条件に合わせて時間割を作る

① 1 学年相当に入学した生徒

- ・ 1 年目は必修科目を中心に時間割を作成します。2 年目以降は自由選択科目が増えます。

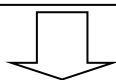
② 2 学年相当以上に転入学・編入学した生徒

- ・ 前籍校で修得した単位を、本校の規定にしたがって単位認定します。
- ・ そのうえで、卒業要件や進路分野にあわせて、自分の時間割を作成します。

◆たとえば・・・普通科 2 部の 2 学年相当以上に編入学した A 君の場合

※卒業要件：①高校に 3 年以上の在籍 ② 74 単位以上の修得 ③必修科目を全て履修

- ・ 前籍校を 2 学年で中途退学した。ただし 31 単位は修得済みである。
- ・ 本校の普通科 2 部に編入学。本校の規定にしたがい、入学前単位として 31 単位修得を認定した。
- ・ 前籍校での 1 年があるため、本校に 2 年在籍すれば卒業が可能である。（卒業要件①）
- ・ 入学前単位 31 単位があるため、本校では残り 43 単位の修得が必要である。（卒業要件②）
- ・ 必修科目の履修をなるべく早く終わらせる。（卒業要件③）



	必修科目												自由 選択 科目	総合 探究	人間 と 社会	計	
	国語		地歴	公民	数学	理科		体育		芸術	外国 語	家庭					情報
前 籍 校	現代の 国語 (2)	言語 文化 (2)	歴史 総合 (2)	公共 (2)	数学 Ⅰ (4)	化学 基礎 (2)		体育 (3)	保健 (1)	美術 Ⅰ (2)	英語 コミュニ ケーションⅠ (4)		情報 Ⅰ (2)	数学A (2) 論理 表現Ⅰ (2)	(1)		31
山吹 1 年 目			地理 総合 (2)			物理 基礎 (2)	生物 基礎 (2)	体育 (4)	保健 (1)			家庭 総合 (4)		数学Ⅱ (4) 英語コミュニ ケーションⅡ (4)	(1)	(1)	25
山吹 2 年 目	本校2年目は残り18単位以上を進路や興味関心に合わせて選択													(1)			



時間割が完成！

校時	月	火	水	木	金
1・2		物理基礎		家庭総合 α	授業を登録しませんでした
3・4	家庭総合 β	英語コミュニ ケーションⅡ	HR 保健	英語コミュニ ケーションⅡ	
昼休み					
5・6	体育	地理総合	体育	生物基礎	
7・8	数学Ⅱ		数学Ⅱ		
夕休み					
9・10					
給食					
11・12					

①時間割とは別に登録できる科目があります

- ・ 総合的な探究の時間
- ・ 人間と社会

②部活動は、授業のない時間帯に参加します

③時間割づくりは相談しながら

- ・ 新入生には、本校教員がついて時間割づくりを行います
- ・ 在校生の時間割づくりは、HR担任と相談して行います

3. 各部（1～4部）の生活の様子

※掲載された授業は、あくまでも例です。

普通科1部



自習室

授業の中心は8:40～12:20

校時	時間	月	火	水	木	金
1・2	8:40～10:20	体育	現代の国語	生物基礎	音楽Ⅰ	言語文化
3・4	10:40～12:20	数学Ⅰ	体育	保健α HR	数学Ⅰ	化学基礎
昼休み						
5・6	13:10～14:50	論理・表現Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ	家庭総合α	公共	英語 コミュニケーションⅠ
7・8	15:10～16:50					

普通科2部



部活動

授業の中心は10:40～14:50

校時	時間	月	火	水	木	金
1・2	8:40～10:20	英語 コミュニケーションⅠ	現代の国語	英語 コミュニケーションⅠ		言語文化
3・4	10:40～12:20	公共	体育	HR 保健α	家庭総合α	数学A
昼休み						
5・6	13:10～14:50	数学Ⅰ (High Level)	化学基礎	歴史総合	数学Ⅰ (High Level)	物理基礎
7・8	15:10～16:50				体育	

普通科3部



ラウンジ

授業の中心は13:10～16:50

校時	時間	月	火	水	木	金
3・4	10:40～12:20		地学基礎	公共		化学基礎
昼休み						
5・6	13:10～14:50	現代の国語	英語 コミュニケーションⅠ	家庭総合α	言語文化	英語 コミュニケーションⅠ
7・8	15:10～16:50	数学Ⅰ	体育	情報Ⅰ	数学Ⅰ	保健α HR
夕休み						
9・10	17:20～19:00	地理総合			論理・表現Ⅰ	

普通科4部



給食

授業の中心は17:20～21:10

校時	時間	月	火	水	木	金
5・6	13:10～14:50					
7・8	15:10～16:50	公共	体育	家庭総合α	歴史総合	音楽Ⅰ
夕休み						
9・10	17:20～19:00	生物基礎	保健α HR	英語 コミュニケーションⅠ	数学A	英語 コミュニケーションⅠ
給食						
11・12	19:30～21:10	現代の国語	数学Ⅰ	言語文化	化学基礎	数学Ⅰ

※上級生になると昼間の時間帯の授業を増やすことも可能です。

情報科 2 部

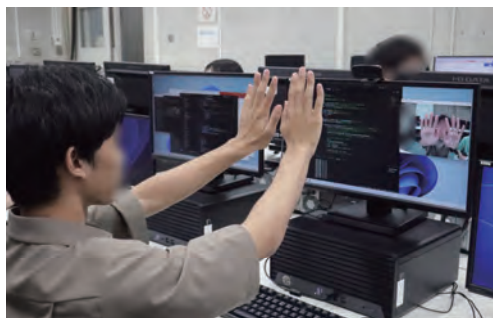


パソコン室

授業の中心は10:40～14:50

校時	時間	月	火	水	木	金
1・2	8:40～10:20		数学Ⅰ	生物基礎		数学Ⅰ
3・4	10:40～12:20	情報の表現と管理	現代の国語	プログラミング基礎	情報産業と社会	言語文化
昼休み						
5・6	13:10～14:50	体育	情報デザイン	歴史総合	情報基礎実習	保健α HR
7・8	15:10～16:50	英語コミュニケーションⅠ			英語コミュニケーションⅠ	

情報科 4 部



情報科の授業

授業の中心は17:20～21:10

校時	時間	月	火	水	木	金
5・6	13:10～14:50					
7・8	15:10～16:50	英語コミュニケーションⅠ	数学Ⅰ	公共	英語コミュニケーションⅠ	数学Ⅰ
夕休み						
9・10	17:20～19:00	現代の国語	HR 保健α	言語文化	情報産業と社会	情報の表現と管理
給食						
11・12	19:30～21:10	情報基礎実習	情報デザイン	体育	化学基礎	プログラミング基礎

※上級生になると昼間の時間帯の授業を増やすことも可能です。

【本校の生徒たち】

本校には、様々な年代の生徒たち、様々な地域から通う生徒たちがいます。
今までに経験したことのない新しい出会いが待っているかもしれません。

①入学者選抜応募状況（令和8年度）

		受験区分	募集人員	応募人員	受検人員	合格者数
定時制課程	普通科	1学年相当	100	193	170	112
		2学年相当以上	50	6	6	2
	情報科	1学年相当 一般	46	72	67	56
		推薦	19	47	47	19

②生徒の年齢構成（令和8年5月1日現在）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
定時制課程	670	13	3	1	0	2	689
生涯学習	0	1	4	8	33	132	178

※応募人員は志願者の第一志望による。
※合格者には、第二志望以降の者も含む。

③在校生居住地別生徒数（令和8年5月現在） ※上位30位

順位	区市町村	人数	順位	区市町村	人数	順位	区市町村	人数	順位	区市町村	人数
1	練馬区	56	8	中野区	28	15	品川区	17	22	墨田区	11
2	世田谷区	50	8	豊島区	28	15	足立区	17	22	調布市	11
3	新宿区	43	10	大田区	27	15	町田市	17	24	目黒区	10
4	江東区	33	11	北区	26	18	港区	13	24	府中市	10
4	江戸川区	33	12	文京区	25	18	東村山市	13	26	渋谷区	9
6	杉並区	32	13	葛飾区	19	20	千代田区	12	26	三鷹市	9
7	板橋区	31	14	武蔵野市	18	20	西東京市	12	26	小金井市	9
									29	荒川区	8
									30	台東区	7

4. 情報科

本校情報科は、専門教科情報科を総合的に学べる、都内唯一の学科です。情報社会では、どんな分野も情報技術とつながり発展しています。情報技術をより深く学び、新たな可能性を広げましょう！

【情報科の特色】

①情報社会で活躍できる人材の育成

共通教科の力に加え、情報各分野の知識・技術を活かして社会に貢献する人材を目指します。

②好きなことをじっくり探究できる学習

課題研究は「情報」に関するテーマを自ら設定し、研究活動を行う授業です。1年間の終わりにその成果を発表し、他者と共有します。興味のある分野について、自らの学びを振り返りながら主体的に学習します。

③少人数教育による丁寧な指導

情報科では少人数授業を多く実施しています。得意分野が異なる教員が10名以上在籍しており、知識や技術を学ぶことはもちろん、教員とのコミュニケーションを深めることができます。

④充実した情報関係施設

パソコン教室は全部で4教室、プログラミングやコンテンツ制作に適した環境があります。授業ではプロが使っているものと同じアプリを使用しています。充実した環境でトライ＆エラーを繰り返し、情報技術を向上させることができます。

【情報科の科目】

共通的分野	情報産業と社会	情報社会や情報技術について幅広く学ぶ、様々な情報専門科目で学ぶ上で基盤となる科目
	情報基礎実習	基礎的な情報技術の実習（文書作成、表計算、Web（HTML/CSS/JavaScript））
	情報の表現と管理	目的に応じた情報の表現についての学習（文書や図表、画像による表現、プレゼン）
	情報セキュリティ	情報社会で求められるセキュリティに関する学習
	情報テクノロジー	情報産業を支えるテクノロジーに関する学習
情報分野システム	プログラミング基礎	アルゴリズムとプログラミングに関する学習（基礎）
	データベース	データベース構築と操作に関する学習（データベース管理システム）
	情報システムのプログラミング	アルゴリズムとプログラミングに関する学習（応用）およびシステム設計、開発工程の学習
	ネットワークシステム	情報通信ネットワークシステムに関する学習
コンテンツ分野	情報デザイン	情報デザインに関する基礎的な学習（グラフィックデザイン）
	コンテンツの制作と発信	情報コンテンツ制作と発信に関する学習（映像制作、音声編集）
	コンピュータグラフィックス	静止画像および3次元コンピュータグラフィックスに関する学習（画像処理、3DCG）
	メディアとサービス	情報メディアの特質についての学習（DTP、Webコンテンツ）
総合的科目	情報コンテンツ実習	コンテンツ制作の実習
	情報実習	各分野に関する総合的かつ協働的な学習（Webシステム実習、アプリ制作）
	課題研究	情報に関する課題を設定し、課題解決を図る研究活動
	課題研究（発展）	

※一部変更する場合があります。

【情報科専門科目の構成と履修順序イメージ】

	1年目	2年目以降		3年目以降
	レベルⅠ	レベルⅡ	レベルⅢ	
情報システム分野	プログラミング基礎	データベース 情報システムのプログラミング ネットワークシステム	情報コンテンツ実習 課題研究 情報実習	課題研究（発展）
共通的分野	情報産業と社会 情報基礎実習 情報の表現と管理	情報セキュリティ 情報テクノロジー		
コンテンツ分野	情報デザイン	コンテンツの制作と発信 コンピュータグラフィックス メディアとサービス		

【情報科の特徴的な取組】

情報科では、授業や課外活動で大学・研究機関、企業との連携を積極的に進め、先進的な知識や技術を学ぶ機会を用意しています。例えば、企業の専門家を招いての講演会や特別授業を実施し、生徒たちは、最新技術やより専門的な知識や技術を学ぶ授業を受けています。年度末には情報科発表会を開いて、課題研究などの科目で研究した成果を報告しています。東京都から、令和5年度より「専門高校における民間OB等活用事業」、令和7年度より「専門高校の新たな学びによる授業改善サポート事業」の指定を受け、外部機関と連携しています。

※下記は、近年の情報科の活動例です。

●講演会・特別授業

企業講演会



ITスペシャリストからの特別授業

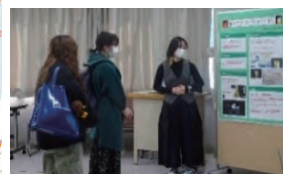
●プロジェクト活動

STプロジェクト



有志のプロジェクト活動として、学校説明会や全国産業教育フェアでの作品展示をするなど、幅広い活動をしています。

●情報科発表会



ポスターセッションの様子

□全国産業教育フェアへの参加



AIプログラミングコンテスト(新潟大会)



作品展示 (福島大会)

□全国専門学科情報科研究協議会への参加



岐阜大会での発表の様子

全国の専門学科の高校が集まる大会で、毎年生徒がこれまでの研究成果を発表しています。

PICK UP 【共通的分野】

◆情報基礎実習(学校設定科目)

情報科の専門科目を学ぶ上で必要となる基礎的な技術を学習します。タイピング、文書作成、表計算、簡単なWebページ制作など、コンピュータに関する幅広い実習を行います。この科目を学習することにより、コンピュータをあまり操作したことのない人でも自信を持つことができるようになります。



PICK UP 【総合的科目】

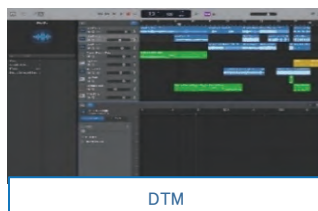
◆課題研究

日常の問題を情報技術を使って解決するために自らテーマを設定し、1年かけて研究活動を行います。仲間と協働して研究したり、企業や大学などと連携したテーマが設定されることもあります。

年度末には、希望者が成果を発表することができる「情報科発表会」を実施しています。



3DCG制作



DTM



Live2Dアバター制作



履修登録システム開発

PICK UP 【情報システム分野】

現代社会ではパソコンやスマートフォンはもちろんのこと、日常生活で必要な電化製品にもコンピュータが組み込まれています。また、買い物や電車による移動といった社会生活でも、コンピュータを使った情報システムが欠かせません。システム系科目では、このコンピュータや情報システムを動かす仕組みについて学習します。

◆プログラミング基礎（学校設定科目）

コンピュータで処理するためには、プログラムが必要です。また、プログラムを作成するには、処理する手順が必要であり、これをアルゴリズムと呼んでいます。授業では基本的なアルゴリズムの理解とプログラミングなどの実習を行います。

```
import PySimpleGUI as sg
sg.theme("Default")

def change():
    ans=values["name"]+"さん、こんにちは！"
    window["txt"].update(ans)

layout=[
    [sg.Input("自分の名前",key="name"),
    [sg.Button("実行",key="btn"),
    [sg.Text("あいさつします！",key="txt")]]],
]

window = sg.Window("あいさつアプリ",layout)

while True:
    event,values=window.read()
    if event=="btn":
        change()
    elif event==None:
        print("またね！")
        break
window.close()
```



◆データベース

インターネットの検索サイト、チケットの予約システム、SNS、オンラインショッピングなど、情報システムでは大量のデータを扱っており、このデータを管理する機能がデータベースです。授業ではデータベースの設計と構築に関する知識、アプリケーションソフトウェアによるデータベースの構築、データベース管理システムの操作を学習します。

PICK UP 【コンテンツ分野】

情報の分野でコンテンツといえば「音楽、映像、イラストレーション、コンピュータグラフィックス、アニメーション、Webやゲーム、出版」などの作品を指すと考えればよいでしょう。コンテンツ系科目では、様々な情報の表現、デザインやレイアウト、コンテンツ制作について学習します。

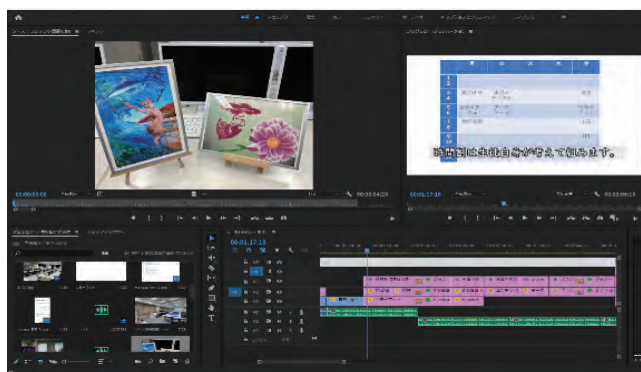
◆情報デザイン

私たちの身の周りには、目的に応じてデザインされた情報があふれています。授業では、デザインとは何か、情報をどのようにデザインするか、色や形などの造形要素、表現技法と心理や感情への影響などの知識を学びながら、グラフィックソフトウェアの操作や作品制作の実習を通して情報デザインの技術を身につけます。



◆コンテンツの制作と発信

音声や動画、アニメーションなどのコンテンツ制作について、講義のほか、アプリケーションソフトウェアの操作や作品制作の実習を行いながら学習します。



5. 生涯学習講座

新宿山吹高校の生涯学習講座は、「生徒が、高等学校卒業後も、生涯に渡って学びを継続する能力や態度を培うため、社会人（都民）とともに学ぶ機会を設け、社会人の真摯な学びの姿から、生涯に渡って学ぶ決意を行う」ことを目標に、本校開校当時から設置されています。高等学校の教科・科目の一部領域を深く学ぶ15講座を設置し、生徒が社会人と共に学びます。

特徴① 単位認定される講座

全講座2単位です。
定時制課程の科目と同様に単位修得が可能です。

特徴② 社会人と共に学ぶ

原則、生徒10名・社会人20名の少人数制。
落ち着いた雰囲気です。

特徴③ 時間割に組み込まれる

月1・2限～金11・12限に配置され、各回2時間で受講期間は通年（1年間）です。
本校在籍2年目以降に受講できます。

特徴④ 受講料は原則無償

受講料は本校生徒の場合、就学支援金等の支給の対象となり、原則無償です。
講座により教材費等が必要な場合があります。



令和8年度は、令和7年度まで開講していた生涯学習講座のうち14講座を閉講し、新たな講座を14講座開講しました。

次世代の学びの基盤プロジェクトに則した「新分野のデジタル教材」5講座をはじめ、哲学対話や心理学など、生徒の皆さんの知的好奇心を刺激する講座を用意しています。興味ある講座を見つけ受講できます。都内在住在勤の方も生涯学習講座を受講できます。

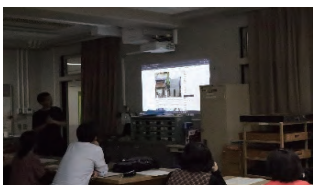
生涯学習講座一覧は
こちら



◎講座時間割（令和8年度）

※年によって時間割は変わります。

時限	時間	月	火	水	木	金
1・2限	8:40 ～ 10:20	クリエイティブ グラフィック アート		心理学	文章講座	
3・4限	10:40 ～ 12:20		哲学対話			
5・6限	13:10 ～ 14:50				アントレ プレナー シップ	
7・8限	15:10 ～ 16:50		行動経済学・ ゲーム理論	ファイナン シャル プランナー	消費生活と 法律	ひとり ごはん 教室
9・10限	17:20 ～ 19:00			データ サイエンス	スペイン語	
11・12限	19:30 ～ 21:10	ビジネス 英語		生成AI	モダン建築	時事能力 講座



木曜日 11・12限 モダン建築

金曜日 7・8限 ひとりごはん教室

6. 年間行事と部活動

◆おもな年間行事

前期	4月	前期始業式 入学式 対面式 部活動紹介 ウォークラリー 進路オリエンテーション 『人間と社会』オリエンテーション 進路講演会 校内学力テスト	後期	8月	部活動合宿 サマーハイキング
	5月	生徒総会 ボランティアワークショップ セーフティ教室 進路に関する保護者説明会 学校推薦総合選抜説明会 就職説明会		9月	オンライン学習デー
	6月	上級学校授業体験		10月	前期終業式 進路適性検査 健康講話 デイキャンプ 進路ガイダンス
	7月	保護者面談 保護者会 修学旅行（隔年） 球技大会 進路ガイダンス		11月	遠足
				12月	山吹祭（文化祭） 履修説明会 生徒面談
				1月	※推薦入試（情報科のみ）
				2月	※一般入試
				3月	卒業式 修了式 卒業生を囲む会



入学式



進路オリエンテーション



卒業生を囲む会



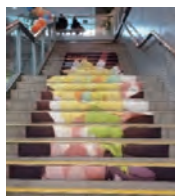
修学旅行



遠足（ディズニーランド）



文化祭（山吹祭）



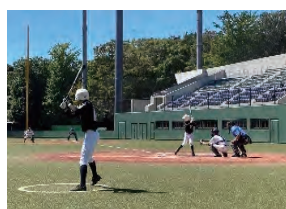
卒業式



行事は
基本的に
自由参加
です。

◆部活動・・・顧問と部員で相談して活動時間を設定。複数の部に所属することも可能

定時制	体育系	硬式テニス部 バスケットボール部 バレーボール部 バドミントン部 軟式野球部 水泳部 卓球部 ハイキング部 サッカー部 剣道部
	文化系	音楽部 美術部 茶道部 演劇部 書道部 文芸部 数学研究会 放送部 将棋部 囲碁部 新聞部 家庭科部 マンガイラスト研究部 映画クラブ 写真部 軽音部 ジャズ部 Various Artists IT研究部 合唱部 伝統文化研究会 科学研究部 ボランティア研究部 英語部 ガーデニング部 多文化共生研究部 (同好会) ピアノ ウエイトトレーニング 陸上競技 哲学対話 自転車競技



軟式野球部



卓球部



バドミントン部



マンガイラスト研究部



バスケットボール部



サッカー部



演劇部



軽音部

7. 心のオアシス

【生徒相談室】

1. 都立高校で唯一の相談室担当教員

- ①開校当初から、相談室に2名の相談室担当教員が常駐。月～金の朝から夜まで相談室で対応
- ②スクールカウンセラー、ユースソーシャルワーカー等が勤務

2. 個別相談だけではなく、フリーコーナーとしての場所も提供

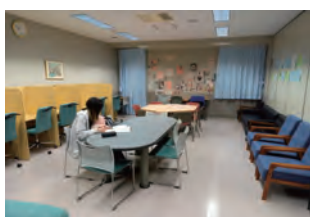
- ①個別相談で、生徒の皆さんの学校生活をサポートします。
(学習、学校生活、進路、性格・人間関係、生活福祉等の相談を受けています)
- ②フリーコーナーでは、休憩、自習や読書、友人との談話、昼食をとることもできます。

3. いろいろな学校行事も実施(②③は希望者が参加)

- ①新入生のホームルームで、仲間作りをはじめ、クラス全体でソーシャルスキル学習
- ②年9回の自己探索学習(不安のコントロール・アサーション・問題解決スキル等の学習)
- ③8月のハイキング、10月のデイキャンプで、野外活動を通じた共同体験

4. 保護者の方々のグループや個別面談も実施

- ①毎月1回、保護者面談オープン・デイ開催。保護者同士が交流する場を設け、保護者をサポート。
- ②保護者の方々からの電話相談や来室相談に対応。



相談室



サマーハイキング



デイキャンプ



ぴーち

【校舎案内】



エントランス



ラウンジ



自習室



図書室



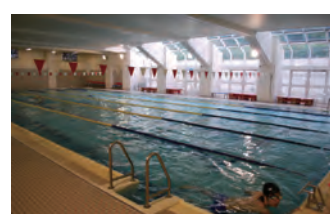
パソコン室(4室)



給食室



テニスコート



温水温室プール



保健室



山吹キャラ
やまぶきちゃん

8. 卒業生からのmessage



普通科 1部 A・Aさん
出身中学校：練馬区立貫井中学校
進路先：一橋大学 経済学部

私は入学した高校に馴染めず退学した後、山吹に改めて入学しました。今卒業を控え、山吹に入学して本当に良かったと感じています。私が考える山吹の良さは在籍生徒の多様性があることと学校生活を送る上での自由があることです。山吹にはいろいろな経験をした人がいます。私は山吹で多くのことを学びました。山吹に入学を考えている人はもしかしたら今までの学校生活で苦労したことがあったかもしれませんが、でも山吹ならきっと自分の居場所、一緒にいて楽しい仲間を見つけることができると思います。また、山吹では大学のように自分で独自の時間割を組むことができます。私は1、2年生の時に卒業に必要な単位を概ねとり、3年生では進路に向けて十分に余裕を持って準備をし、第一志望校に合格することができました。自由には責任が伴いますが、それを生かすことができれば、山吹には自らの希望の進路や夢を実現する環境が整っています。先生方も親身に相談に乗って協力して下さいます。個性的な人が多くて、みんなが他人に思いやりを持っている山吹のやさしい雰囲気大好きでした。



普通科 2部 M・Kさん
出身中学校：品川区立浜川中学校
進路先：東京科学大学 理学院

新宿山吹高校の良さは自由な環境で自分に合った学校生活を送れるところにあります。中でも、自分で時間割を組める点に魅力を感じました。高校入学当初から理系大学への進学を考えていた私にとって、必修科目を除いたコマを受験に必要な科目に充てることができるのは大きな利点でした。また楽しい仲間にも出会えました。ラウンジで過ごしたたわいもない時間も居心地が良かったです。山吹では自主性をもって理想の自分に向かえる環境があります。皆さんも山吹で理想の自分への一歩を踏み出せることを心より望んでいます。



普通科 3部 M・Tさん
出身中学校：江戸川区立清新第二中学校
進路先：東京理科大学 理学部第一部

私が思う新宿山吹高校の良さは”自由”と”多様性”に 長けているところです。”自由”があるからこそ、自分の興味のあることに没頭することができます。私は物理や数学が好きだったので、問題を解いたり部活で実験をしたりしていました。”自由”は窮屈さを感じさせません。私は中学時代、クラス内でのカースト制度や仲間はすれを過敏に意識して過ごしていました。しかし、山吹に入ってからクラスでの活動が比較的少なく身軽になりました。おかげで憂鬱にならず学校へ通うことができました。また山吹での”多様性”とは、ありのままの自分を見つけてくれることです。中学時代、私は周りとは違う自分が嫌いでした。しかし、「男の人が常用してスカートファッションとして着用してもいいのではないか」等、社会的に相違する価値観を山吹にいる人たちは簡単に受け入れてくれます。だからこそ、私は本当に自分がしたいことは何なのかを省みることができました。山吹には沢山の時間と価値観が詰まっています。ぜひ、入学したら山吹の”自由”と”多様性”を堪能してみてください。



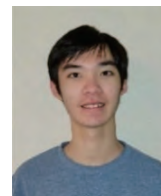
普通科 4部 K・Kさん
出身中学校：多摩市立青陵中学校
進路先：東海大学 法学部

新宿山吹高校はとても特徴的な学校です。学年がない、服装も自由、学校への出入りが自由、授業や時間帯も自分で選択することができます、これらは今でもこの学校に入ることができて良かったと思える理由でもあります。さらに2つの点に絞ります。1つ目は、私と同じように不登校経験のある仲間や、それを理解してくれる先生方がいることです。不登校であったからといって、肩身の狭い思いをすることは、私にはありませんでした。2つ目は、多種多様な空間があることです。学校にはラウンジ、図書室、自主室、空き教室等、さまざまな空間があります。これらは自分の気分や作業に合わせて好きに使うことができます。空き教室にはとても助けられました。このような点を踏まえて、私は楽しい学校生活を送れたと思います。皆様が理想的な学校生活を送れることを願っています。



情報科 2部 N・Yさん
出身中学校：武蔵野市立第一中学校
進路先：目白大学 メディア学部メディア学科

私は中学生のときにパソコンを使うことが好きで、新宿山吹高校の情報科に入学しました。入学後は、Microsoft製品の操作方法からAdobe製品を使ったコンテンツ制作、プログラミングまで幅広く学びました。山吹は単位制で興味のある分野から授業を選択できるので、学びが充実していました。高校生活一番の思い出は、2年次に東京都主催の海外派遣研修に参加したこと。4人の情報科在校生がフィンランドへ派遣され、フィンランドが幸福度1位である理由をITとデザインの視点から考察しました。この経験は、海外に視野を広げる大変貴重な体験となりました。山吹には努力を評価してくれる先生が多く、先生方からの推薦によって校外でも活躍できるチャンスがあります。興味のある方はぜひ学校見学や受験を検討してみてください！



情報科 4部 T・Yさん
出身中学校：江戸川区立松江第一中学校
進路先：目白大学 社会学部 地域社会学科

新宿山吹高校は自由な学校です。校則がなく、自由に時間割を組めるので、自分のペースで勉強ができます。他の魅力は先生方が優しいところです。授業後には多くの先生が質問や相談に付き合ってください、進路指導も手厚いです。私は指定校推薦で合格した大学に入学します。担任や進路室の先生方が優しく指導して下さり、面接練習を繰り返し行い、多くのアドバイスをいただきました。推薦での受験を考えている新入生は、1年目から学校を欠席せず、授業とテスト勉強を頑張ることが合格への近道です。情報科では、課題研究の授業で行った自分の研究を情報科発表会で発表できました。情報デザインやセキュリティに関する授業内容は、今後特に役立つと感じます。入学前は不安だと思いましたが、新宿山吹で安心して充実した学校生活を送れると思います。

9. 進路状況

◆過去3年間の合格実績

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
大学合計	210	199	196
短期大学合計	2	0	1
専門学校合計	17	24	26
就職合計	5	6	4

国公立大学	令和7年度	令和6年度	令和5年度	私立大学	令和7年度	令和6年度	令和5年度	私立大学	令和7年度	令和6年度	令和5年度
北海道大学		1		工学院大学	2	1	1	日本大学	13	17	11
北海道教育大学			1	國學院大学	3		5	日本大学(通信)	1	2	
茨城大学			1	国際基督教大学	1			日本社会事業大学	1		
筑波大学	1			国士舘大学	3	4	3	日本女子大学	2	6	1
電気通信大学		1	1	駒澤大学	2	2	2	日本体育大学			2
東京科学大学	1			実践女子大学	2	2	1	法政大学	5	8	6
東京藝術大学			1	芝浦工業大学	1	1		法政大学(通信)		1	
東京都立大学	1	1		順天堂大学	2			星薬科大学	1		
東京農工大学	1		1	上智大学	2	1		武蔵大学	7	3	6
一橋大学	1			昭和女子大学	3		4	武蔵野大学	3	2	5
神奈川県立保健福祉大学			1	女子美術大学		2		武蔵野大学(通信)	1	1	
横浜国立大学	2			白百合女子大学	1	4		武蔵野美術大学	3	1	4
横浜国立大学	1			杉野服飾大学	1			明治大学	4	4	9
新潟大学	1			成蹊大学	3		4	明治学院大学	3	5	9
新潟県立大学	1			成城大学	2	3	9	明星大学	2		3
金沢大学			1	聖心女子大学			1	目白大学	4	7	4
都留文科大学	1	1		専修大学	3	3	3	立教大学	4	2	6
神戸市外国語大学		1		ZEN大学		1		立正大学	4	4	1
奈良女子大学		1		大正大学	2	1	3	和光大学		1	1
私立大学	令和7年度	令和6年度	令和5年度	高千穂大学	1			早稲田大学	3		2
弘前学院大学		1		拓殖大学		2	1	神奈川大学	3		3
国際医療福祉大学	1		1	玉川大学	1	2	2	神奈川工科大学		1	
城西大学			2	多摩美術大学	1	1	1	関東学院大学	1	2	
尚美学園大学	2			中央大学	5	3	5	北里大学	1		
駿河台大学	1			中央大学(通信)		1		産業能率大学		1	
大東文化大学	2	1	2	津田塾大学	2		2	湘南工科大学		1	
獨協大学	4		1	帝京大学	1	2	4	昭和音楽大学	1		1
文教大学		1		帝京科学大学		2	2	東海大学		6	6
淑徳大学		2		デジタルハリウッド大学	1			横浜商科大学		1	
城西国際大学		3		東京医療保健大学			1	横浜美術大学	1		
千葉工業大学	4	5	2	東京家政大学	1	9	1	横浜薬科大学		1	
千葉商科大学		1		東京家政学院大学		1		新潟産業大学			1
放送大学			1	東京経済大学	2	1	5	松本歯科大学	1		
和洋女子大学			1	東京工科大学		3	2	京都芸術大学		1	
青山学院大学	1	2	5	東京工芸大学	1	7	1	京都文教大学	1		
亜細亜大学			2	東京女子大学		2	1	同志社大学	1		
桜美林大学	3		4	東京電機大学	2	1	2	龍谷大学			1
大妻女子大学	5	3	1	東京都市大学	1	1		近畿大学	9		
嘉悦大学			1	東京農業大学	1	3		関西学院大学		2	
学習院大学	3	5	2	東京富士大学		1		九州産業大学	4		
共立女子大学	4	1		東京理科大学	8	6	4	サイバー大学	1		
杏林大学			1	東都大学			1	日本経済大学	1		
慶應義塾大学	4		2	東洋大学	11	8	6	立命館アジア太平洋大学	1	2	
慶應義塾大学(通信)		1		東洋学園大学		2					
				二松学舎大学		2	1				

海外大学	令和7年度	令和6年度	令和5年度	海外大学	令和7年度	令和6年度	令和5年度
Dagestan State Medical University			1	University of California	1		
Lakeland University	1			University of Massachusetts	1		
SAK University	1			Yukon University	1		
Sun Moon University	1						

定 時 制	短期大学	新渡戸文化短期大学 日本大学短期大学部
	専門学校	阿佐ヶ谷美術専門学校 大原スポーツ医療保育専門学校 香川調理製菓専門学校 国際航空専門学校
	各種学校等	新宿調理師専門学校 専門学校ESPエンタテインメント東京 辻調理師専門学校東京
	専門学校	TCA東京ECO動物海洋専門学校(2) 東京栄養専門学校 東京調理製菓専門学校 東京電子専門学校
	専門職大学	東京リポート&スポーツ専門学校 日本工学院専門学校 日本電子専門学校(3)
	就職先	東京国際工科専門職大学(3) 東京情報デザイン専門職大学
		株式会社尚美堂 株式会社三ツ和 田中電機株式会社 株式会社マイクロエレベーター 株式会社ライセンスアカデミー

新宿山吹高校に行ってみよう

◆学校見学会・学校説明会・個別相談の日程

日程以外の詳細については右側のQRコードをご確認ください。

見学会・8月30日(日)

説明会・10月4日(日)・11月1日(日)・12月19日(土)

個別相談・12月24日(木) ※12月19日(土)の説明会に参加した方のみ



◆募集時期一覧

課程	募集時期	募集案内配布時期	備考
定時制	1月(推薦)、2月(一般)	12月下旬	推薦に基づく選抜は情報科のみ

※受検の条件・・・都立の高等学校なので、中学校卒業又は卒業見込みで次の条件が必要

- ・現在、都内に居住又は勤務しているか、入学日までに都内に住所又は勤務先を有する見込みが確実に
在学中も引き続き都内に居住する又は勤務する人

◆授業料など

平成26年度入学生から公立高等学校の授業料無償制度が廃止され、原則、授業料は全員徴収です。

しかし、申請し認定された方は就学支援金が支給され、実質、負担額は免除されます。

ただし、既卒者や収入の高い世帯等は就学支援金を受けられません。

※新入生、在校生のいずれの場合も、詳細は経営企画室にお問い合わせ下さい。

◆ACCESS



○東京メトロ有楽町線

江戸川橋駅から徒歩10分

○東京メトロ東西線

早稲田駅又は神楽坂駅から徒歩10分

○都営大江戸線

牛込柳町駅から徒歩15分

○都営バス

新宿駅西口3番乗場から

「練馬車庫前」又は「練馬駅」行き
都立新宿山吹高校前下車

※駐車場がありませんので、
お車でのご来校はご遠慮下さい。

〒162-8612 東京都新宿区山吹町81番地

電話 03(5261)9772 (代表)

定時制職員室 03(5261)9728 (直)

通信制職員室 03(5261)9729 (直)